

20. 地域の生活環境について（問52(1)～(13)）

ここでは、「十分に満足」「まあ満足」「どちらとも言えない」「やや不満」「非常に不満」の回答者数に、各々+2点、+1点、0点、-1点、-2点を掛け合わせ、その合計を回答者数で割ったもの（平均点）を「満足度評価」として分析し、平成25年度調査以降9年間と今年度実施による結果の比較を行った。

※平均点による満足度の評価（凡例）



なお、前回結果との比較では、令和3年度に実施していない調査項目があるため、未実施の調査項目については、令和2年度の結果と比較した。

前回調査との平均点の比較

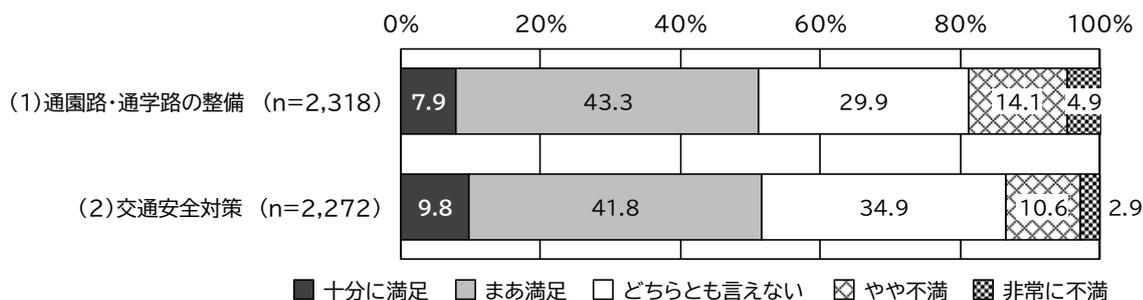
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	前回との差
安全性	1 通園路・通学路の整備	0.18	0.11	0.35	0.24
	2 交通安全対策	0.41	0.33	0.45	0.12
利便性	3 公園など	0.41		0.37	▲ 0.04
	4 学校施設のスポーツ開放など	0.26	0.32	0.30	▲ 0.02
	5 コミュニティ施設	0.38	0.44	0.42	▲ 0.02
	6 スポーツ・レクリエーション施設	0.21	0.27	0.27	0.00
	7 公共交通の利用のしやすさ	0.04	0.02	0.05	0.03
	8 自転車の利用のしやすさ	0.08	0.09	0.14	0.05
快適性	9 環境美化衛生	0.35	0.38	0.37	▲ 0.01
	10 環境対策	0.16	0.21	0.21	0.00
	11 自然環境の豊かさ	0.69	0.69	0.67	▲ 0.02
	12 景観整備	0.26	0.24	0.31	0.07
	13 下水道の整備	0.48	0.46	0.37	▲ 0.09

注記： は、実施していない調査項目

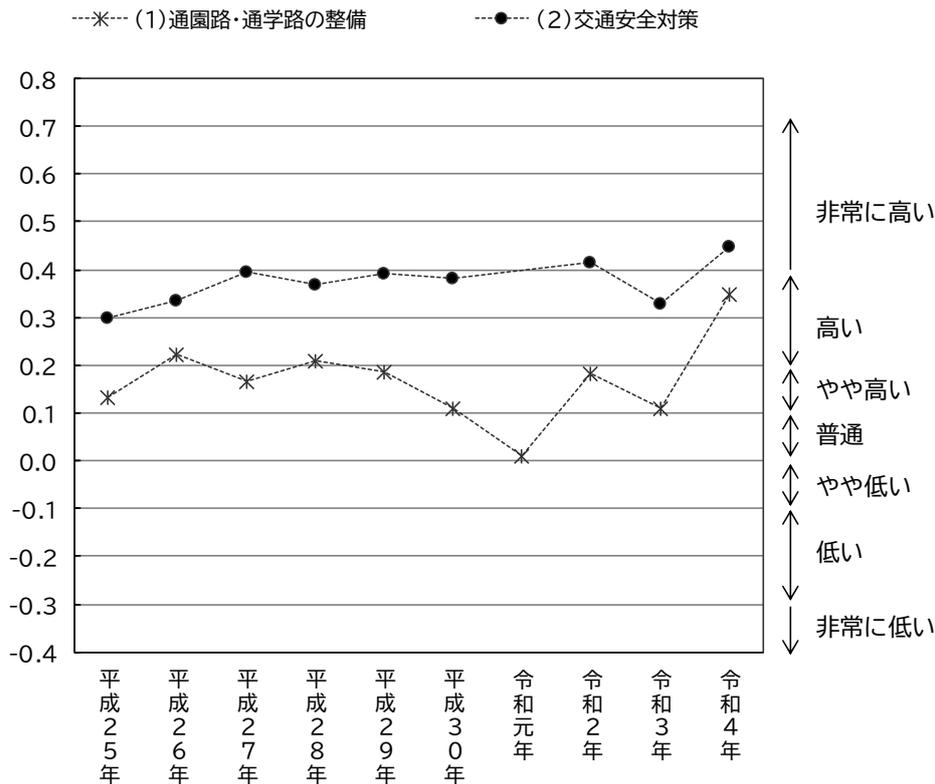
問52 お住まいの地区（小学校区）について、満足していますか。
（安全性：問52（1）～（2））

地域の生活環境の安全性について、「十分に満足」、「まあ満足」と回答した人を合わせた割合は、「交通安全対策」が51.6%、次いで「通園路・通学路の整備」が51.2%となっている。

一方、「やや不満」、「非常に不満」と回答した人を合わせた割合は、「通園路・通学路の整備」が19.0%、次いで「交通安全対策」が13.5%となっている。



平成25年度以降10年間の満足度評価の比較（安全性）



注記：「(2)交通安全対策」は、令和元年度調査で未実施

地域の生活環境についての満足度（安全性）

		満足(%)	不満(%)	平均点	順位	評価	
安全性	1	通園路・通学路の整備	51.2	19.0	0.35	2	高い
	2	交通安全対策	51.6	13.5	0.45	1	非常に高い

（1）通園路・通学路の整備

全体の51.2%が『満足』、19.0%が『不満』と回答している。平均点は0.35で、満足度は安全性の2項目の中で2番目となっている。

前回調査との結果を比較すると、前回から上昇し、「高い」となった。

（2）放置自転車・違法駐車など交通安全対策

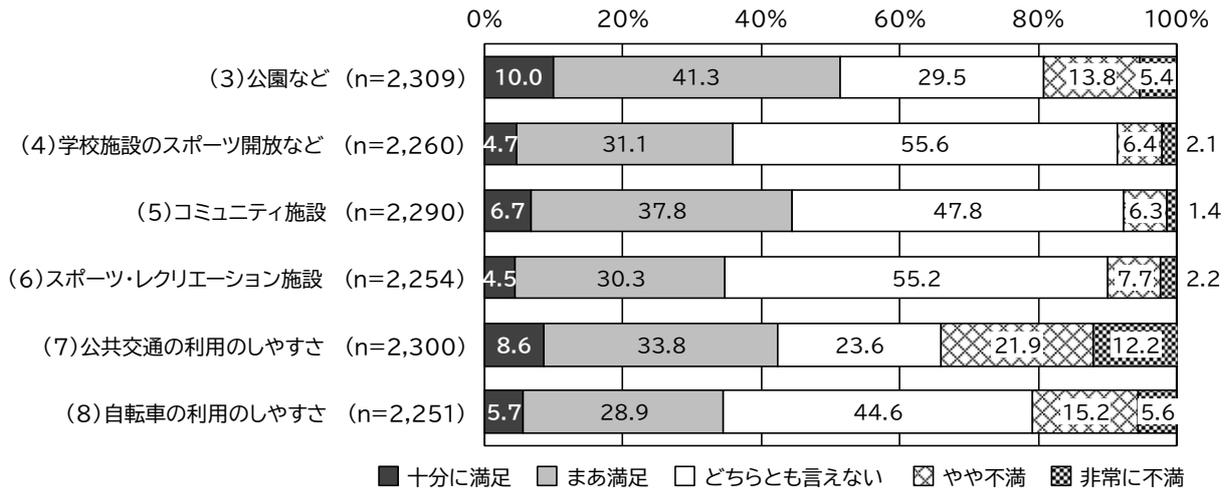
全体の51.6%が『満足』、13.5%が『不満』と回答している。平均点は0.45で、満足度は安全性の2項目の中で1番目となっている。

前回調査との結果を比較すると、前回から上昇し、「非常に高い」となった。

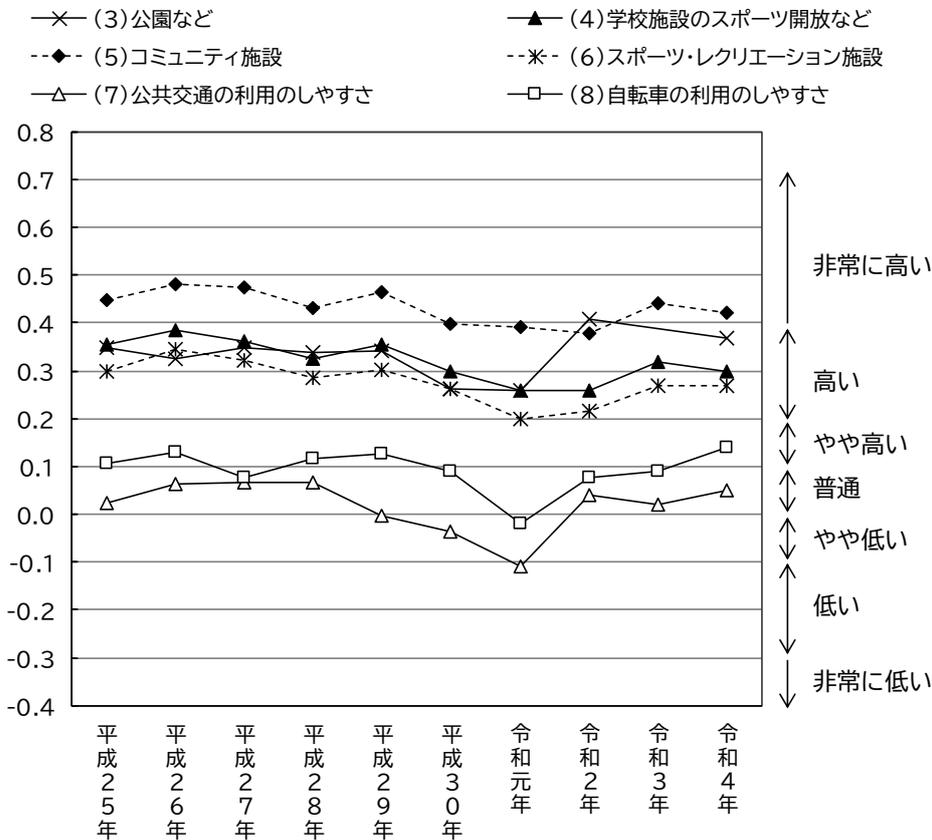
問52 お住まいの地区（小学校区）について、満足していますか。
（利便性：問52(3)～(8)）

地域の生活環境の利便性について、「十分に満足」、「まあ満足」と回答した人を合わせた割合は、「公園など」が51.3%と最も高く、次いで「コミュニティ施設」(44.5%)、「公共交通の利用のしやすさ」(42.4%)が続いている。

一方、「やや不満」、「非常に不満」と回答した人を合わせた割合は、「公共交通の利用のしやすさ」が34.1%と最も高くなっている。



平成25年度以降10年間の満足度評価の比較（利便性）



注記：「(3)公園など」は、令和3年度調査で未実施

地域の生活環境についての満足度（利便性）

		満足(%)	不満(%)	平均点	順位	評価
利便性	3 公園など	51.3	19.2	0.37	2	高い
	4 学校施設のスポーツ開放など	35.8	8.5	0.30	3	高い
	5 コミュニティ施設	44.5	7.7	0.42	1	非常に高い
	6 スポーツ・レクリエーション施設	34.8	9.9	0.27	4	高い
	7 公共交通の利用のしやすさ	42.4	34.1	0.05	6	普通
	8 自転車の利用のしやすさ	34.6	20.8	0.14	5	やや高い

(3) 公園など

全体の 51.3%が『満足』、19.2%が『不満』と回答している。平均点は 0.37 で、満足度は利便性の 6 項目の中で 2 番目となっている。

前回調査との結果を比較すると、前回から下降し、「高い」となった。

(4) 学校施設のスポーツ開放など

全体の 35.8%が『満足』、8.5%が『不満』と回答している。平均点は 0.30 で、満足度は利便性の 6 項目の中で 3 番目となっている。

前回調査との結果を比較すると、前回と同様に、「高い」となった。

(5) 地区市民館・校区市民館などコミュニティ施設

全体の 44.5%が『満足』、7.7%が『不満』と回答している。平均点は 0.42 で、満足度は利便性の 6 項目の中で最も高い。

前回調査との結果を比較すると、前回と同様に、「非常に高い」となった。

(6) 地区体育館などスポーツ・レクリエーション施設

全体の 34.8%が『満足』、9.9%が『不満』と回答している。平均点は 0.27 で、満足度は利便性の 6 項目の中で 4 番目となっている。

前回調査との結果を比較すると、前回と同様に、「高い」となった。

(7) 公共交通の利用のしやすさ

全体の 42.4%が『満足』、34.1%が『不満』と回答している。平均点は 0.05 で、満足度は利便性の 6 項目の中で最も低い。

前回調査との結果を比較すると、前回同様に、「普通」となった。

(8) 自転車の利用のしやすさ

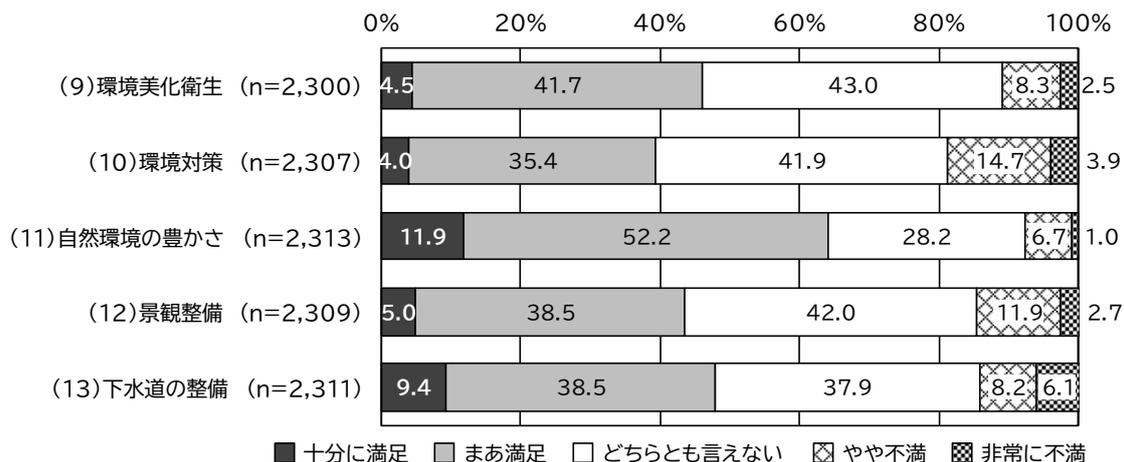
全体の 34.6%が『満足』、20.8%が『不満』と回答している。平均点は 0.14 で、満足度は利便性の 6 項目の中で 2 番目に低い。

前回調査との結果を比較すると、前回から上昇し、「やや高い」となった。

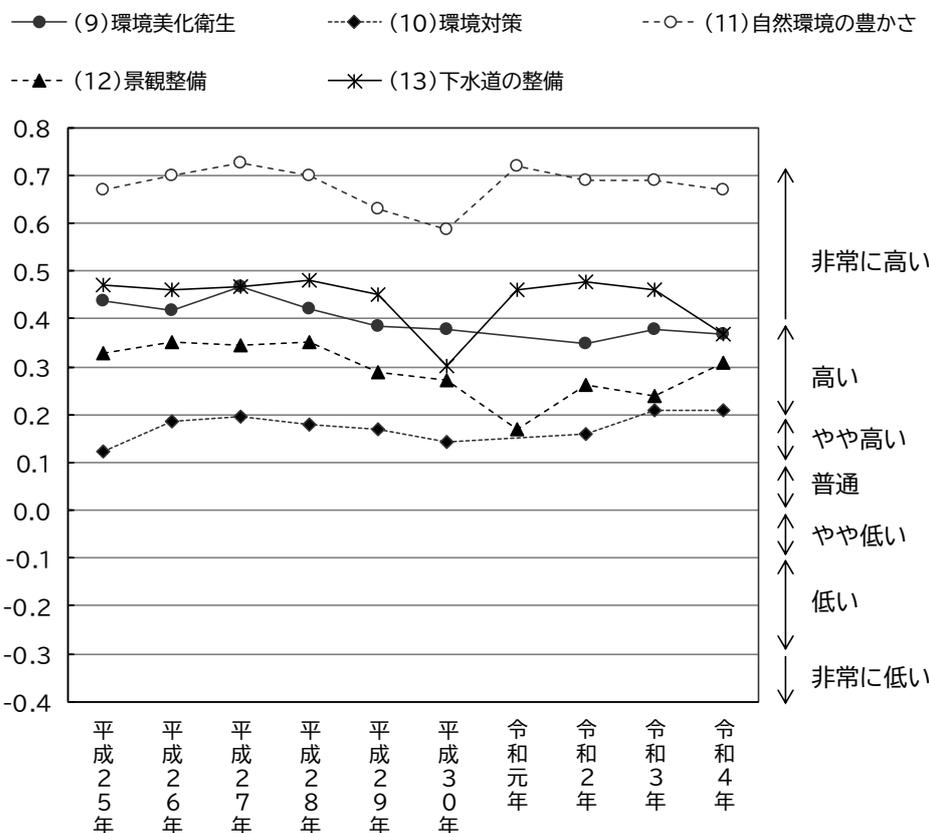
問52 お住まいの地区（小学校区）について、満足していますか。
 （快適性：問52(9)～(13)）

地域の生活環境の快適性について、「十分に満足」、「まあ満足」と回答した人を合わせた割合は、「自然環境の豊かさ」が64.1%と最も高く、次いで「下水道の整備」（47.9%）、「環境美化衛生」（46.2%）が続いている。

一方、「やや不満」、「非常に不満」と回答した人を合わせた割合は、「環境対策」が18.6%と最も高くなっている。



平成25年度以降10年間の満足度評価の比較（快適性）



注記：「(9)環境美化衛生」、「(10)環境対策」は、令和元年度で未実施

地域の生活環境についての満足度（快適性）

		満足(%)	不満(%)	平均点	順位	評価
快適性	9 環境美化衛生	46.2	10.8	0.37	2	高い
	10 環境対策	39.4	18.6	0.21	5	高い
	11 自然環境の豊かさ	64.1	7.7	0.67	1	非常に高い
	12 景観整備	43.5	14.6	0.31	4	高い
	13 下水道の整備	47.9	14.3	0.37	3	高い

（9）まちをきれいにする運動など環境美化衛生

全体の46.2%が『満足』、10.8%が『不満』と回答している。平均点は0.37で、満足度は快適性の5項目の中で2番目となっている。

前回調査との結果を比較すると、前回と同様に、「高い」となった。

（10）騒音・悪臭・河川の浄化などの環境対策

全体の39.4%が『満足』、18.6%が『不満』と回答している。平均点は0.21で、満足度は快適性の5項目の中で最も低い。

前回調査との結果を比較すると、前回と同様に、「高い」となった。

（11）緑、自然環境の豊かさなど

全体の64.1%が『満足』、7.7%が『不満』と回答している。平均点は0.67で、満足度は快適性の5項目の中で最も高い。

前回調査との結果を比較すると、前回と同様に、「非常に高い」となった。

（12）美しいまちづくりのための景観整備

全体の43.5%が『満足』、14.6%が『不満』と回答している。平均点は0.31で、満足度は快適性の5項目の中で2番目に低い。

前回調査との結果を比較すると、前回と同様に、「高い」となった。

（13）下水道の整備

全体の47.9%が『満足』、14.3%が『不満』と回答している。平均点は0.37で、満足度は快適性の5項目の中で3番目となっている。

前回調査との結果を比較すると、前回から下降し、「高い」となった。

注記：「(9)環境美化衛生」、「(13)下水道の整備」の順位は、平均点の小数点以下3位の数値を比較した。